

「ふくし大作戦!!!2017」「子ども子育て支援事業」「就業支援事業」など 平成29年度予算一般、特別、企業会計総額1,324億8,006万7千円が可決されました!

第9回市議会定例会は、平成29年2月24日(金)に招集され3月17日(金)まで開かれ、議案40件、報告5件、要望意見書3件、陳情4件などの審議が行われました。

本定例会では、苫小牧駒澤大学の設置者変更についての行政報告や市政方針及び教育行政執行方針が示されたほか、平成29年度各予算をはじめ、平成28年度補正予算、苫小牧市手話言語条例の制定、苫小牧市手数料条例及び苫小牧市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正についてなどの審議を行いました。

市政方針及び教育行政執行方針に



手話関係者の方々と共に

対する各会派の代表質問では、「カジノを含む統合型リゾート」「JR北海道の路線維持」「ふくし大作戦!!!2017」などについて質疑が行われました。

また、3月7日から14日まで予算審査特別委員会が行われ、連日慎重な審査と質疑が交わされました。

なお、代表質問の質疑内容及び平成29年度予算審査特別委員会の質疑などは各会派記事(6ページ以降)、各委員会、特別委員会の質疑については4・5ページを参照ください。

平成29年度予算案などを審議

ふくし大作戦!!!2017に550万円、子ども・子育て支援として、私立保育所・認定こども園、小規模保育施設の園舎建設補助金、保育体制強化事業などに9億9,907万円としましたが、市職員の給与など人件費が前年度より1億5,648万円の減額、道路・学校の建設や改修の終了などにより、総額が前年度より減少した予算で可決されました。

統合型リゾート投資意向等調査検討事業費4,521万円を審議

平成28年12月に国のIR^{*1}(統合型リゾート)推進法が成立したこと

に伴い、IR実施法の成立を見据えてIRの可能性調査や依存症などへの不安対策を検討することも含めた可能性について市民に説明し、理解を深めるものとして提案されました。

この提案は議案第38号として平成29年度一般会計予算審査特別委員会に付託され審議の結果、賛成多数をもって付帯決議^{*2}を付して可決されました。

苫小牧駒澤大学の設置者変更

学校法人駒澤大学から、苫小牧駒

について行政報告

[付 帯 決 議]

議案第38号 平成29年度苫小牧市一般会計補正予算(第1回)

総務費の「統合型リゾート投資意向等調査検討事業費」については、IR実施法が示されていない現段階では、委員会の質疑を通じ、リスク対策などを初めとするさまざまな不明点があることが明らかになった。一方、将来の人口減少を見据え、本市の安定した自治体経営に寄与する雇用や税収の確保に向けた可能性を探ることは否定するものではない。

よって、公募型プロポーザル方式による競争性を担保し適正化を図ること、北海道に自覚と責任ある可能性調査の連携を促すこと、本予算を投じて行うIR調査結果を市民に説明し理解を得る市の姿勢として、説得ではなく広く共感を得ることを求める。

また、市民理解が得られない場合、IR実施法が明らかになり本市の将来にリスクが高過ぎると判断した場合、さらには国のIR候補地の選定に漏れた場合であっても、本調査費が無駄とならぬよう、本市の魅力を発信する国内外に向けた観光政策や、現在もギャンブル依存症に苦しんでいる市民への対策に生かしていくように求める。

澤大学の設置者を平成30年4月から学校法人京都育英館に変更するむねの報告が市にあり、議会にも行政報告されました。

消防自動車の接触事故について

専決処分を報告

平成28年12月1日道道交差点において、市有自動車(消防自動車)が停止していた相手方車両に誤って接触し、損傷させた件について専決処分が報告されました。

※1 裏表紙のスポットをご覧ください。 ※2 付託された議案の審議、採決にあたり委員会の意見や希望を表明するもの。